



鈴鹿医療科学大学 医療福祉学科

第2回市民公開講座

講演

高齢者と犯罪

～時代が落とした<影>～

講師：社会福祉士 松友 了氏（東京地方検察庁）

1947年 佐賀県生まれ。
1972年 早稲田大学第一文学部(社会学専攻)卒業
1976年～1995年 社団法人日本てんかん協会 常務理事
1996年～2007年 社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会 常務理事
2007年～2010年 社会福祉法人南高愛隣会 東京事業本部長
2010年～ 一般社団法人社会支援ネット「早稲田すばいく」設立
2013年～ 東京地方検察庁「社会復帰支援室」社会福祉アドバイザー
合わせて、早稲田大学の非常勤講師、関西福祉大学の客員教授を務める。
ほか、地域では、保護司として働いている。



高齢者の犯罪が増えている。それは高齢化率をはるかに上回っている。皆さんは、この事実をご存知でしょうか。高齢者については、警察に検挙される数、起訴され裁判にかけられる数、刑務所に入れられる数、このいずれも増えているのです。しかも、窃盗のような事件だけでなく、暴行や傷害など高齢者による粗暴な事件も結構多いようです。

高齢の受刑者が増え、刑務所の中で認知症を発症したり、要介護の状態になる人も少なくありません。これは、先進国の中でも日本のみ見られる現象で、海外の犯罪学者にこの話をすると、「日本の高齢者福祉はどうなっているの?」と言われます。

高齢犯罪者には社会内にサポートをする人がいない孤独な人が多いのです。居場所を見つけ、出番を作ることが犯罪を防ぐ一番いい方法であると言われています。

松友先生は、検察庁に採用された「社会福祉士第1号」です。罪を犯して裁判になりそうな高齢者、知的障がい者をソーシャルワークの視点で理解し、検察官に助言する仕事をしています。

日時

平成27年7月11日(土)
14時30分～16時30分

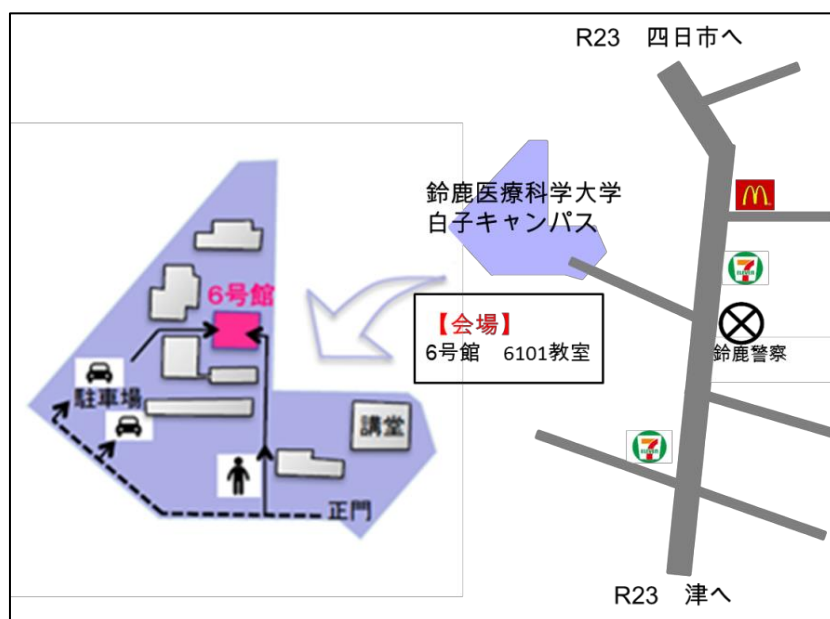
場所

白子キャンパス
6号館 6101教室

主催：鈴鹿医療科学大学 医療福祉学科 医療福祉コース

鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス

鈴鹿市南玉垣町3500-3



- 会場
白子キャンパス
6号館6101教室
- 駐車場完備
- 参加費無料
* 当日参加可能
- 問い合わせ先
TEL: 059-383-8991
FAX: 059-383-9666

* 本学構内及びその周辺は禁煙となっております。

<FAX専用> 第2回 市民公開講座参加申込書

FAX番号 059-383-9666

●必要事項をご記入いただき、そのままFAX番号へご送信ください。

お名前	ふりがな	連絡先 (電話・FAX・Eメールアドレスのいずれか)

※ご記入いただいた個人情報は、社会福祉講座以外には使用いたしません。